

# 平成23年度 総会・懇親会報告

東京秋工会 副幹事長  
**赤川 均**  
(昭和41年電気科卒)



平成23年度の東京秋工会総会・懇親会は11月12日(土)アルカディア市ヶ谷(私学会館)で、来賓27名と会員117名の出席で盛大に開催されました。

## <総会> 司会/染谷厚子 副幹事長

加賀谷副会長(S36E)による開会の辞に続き、校歌斉唱があり、昨年度総会以降にご家族などからご逝去の連絡があった加賀谷国雄氏(S22M)ほか13名の方々へ黙祷を捧げました。続いて三平会長のあいさつがありました。

## ■三平会長 あいさつ (抜粋)

今年3月11日の東日本震災から、日本列島並びに、世界各国においても容赦ない自然の猛威に襲われました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災者の方々にお見舞い申し上げます。復興に日本の底力が試される状況になりました。一刻も早い原発の収束と復興を果たし、「元気な明るい日本」をとり戻したいものです。



ふるさと秋田は直接の被害が無いものの、間接的に厳しい環境(特に観光等の被害が大きく)におかれています。県の鈴木所長や各市の舵取りのもとで、秋田旅行や各イベントの開催に、在京の諸団体も応援体制をしいて協力させていただいております。

同窓会が更なる発展をし、次世代に継承できる同窓会にするために皆様に積極的に参加していただき、ご意見・要望・提案等をお願いします。同好会に参加して楽しんでいただきたい。我が校は、平成以降上京してくる生徒が70~80人程度のうち30名ほどが進学等です。個人情報保護等により、所在が調べられない状況なので、皆様に身近な方がいましたらご連絡をお願いします。

母校からも5年ごとに所在の追跡(両親連絡等)調査をお願いします。

## ■学校長挨拶

今回初めて来賓として出席された新任の新田秋田工校長から、在校生のほぼ100パーセントの就職状況や、少子化でクラス人数を減らしたなどについて語られました。



## ■会務・会計報告

小野幹事長より会務・会計報告、高橋監事より監査報告が行われ、満場一致で承認されました。

## ■講演

日本ラグビーフットボール協会日本代表ゼネラルマネージャー太田治氏(S58M)より、「ラグビーワールドカップの報告とラグビーについて」の講演がありました。2019年に日本で開催されるラグビーワールドカップに向けナショナルチームと高校・大学国内ラグビーチームの強化について話されました。



## <懇親会> 司会/田口芳美 副幹事長

懇親会1部では、秋田高校東京同窓会会長・読売新聞特別編集委員 橋本五郎氏が、「日本の政治・経済の見通しについて鋭く分析する」として、永年にわたる新聞記者経験を通じた自民党と民主党の政治手法の比較、などについて語られました。また、故郷の三種町に寄贈した橋本五郎文庫についての話がありました。



懇親会2部では民謡 山形俊男氏、尺八 鈴木彦彦氏による民謡が披露されました。

顧問 鎌田 満雄氏(S27C)の音頭による乾杯に続き、秋田の文化を学ぶ会(代表 大島 孝子様)のみなさんによる西馬音内盆踊りが披露されました。



今回13名の初参加の方々を紹介されました。最も若い中川雄輔氏は平成17年情報技術科卒です。ちなみに今回出席された最年長者の小野寺繁郎氏は昭和17年電気科卒です。



秋工吟詠会による詩吟「富士山観」・「秋工会総会」(嵯峨良平氏・S43E作)が披露されました。



余興では昨年好評だった鷺谷透氏(S56M)による「HiBikiものまねオンステージ」がありました。本物より上手といわれている(?)郷ひろみヒットメドレーを歌いながら各テーブルをま



わり握手しました。

太田光重・斎藤 隆 両氏と参加者全員による「副歌」、「必勝の歌」、「ラグビーの歌」の応援歌が歌われました。続いて、秋田ふるさと応援団 団長 武田夏男氏(秋田商東京雄水会)によるエールがありました。



顧問 志賀英一氏による中締めで閉会となりました。志賀氏より同窓会に若い人の参加を促すよう要請がありました。

## <二次会>

その後多くの参加者は別会場での2次会に参加しました。



## <スナップ>

